

報告書抄録

ふりがな	かきのきだいらいせき・せきねいせき								
書名	柿ノ木平遺跡・堰根遺跡								
副書名	－浅岸地区土地区画整理事業関連遺跡発掘調査－								
巻次	IV								
シリーズ名									
シリーズ番号									
編著者名	神原雄一郎・佐々木紀子・佐々木亮二・鈴木賢二								
編集機関	盛岡市 遺跡の学び館								
所在地	〒020-0866 岩手県盛岡市本宮字荒屋13番地1 TEL019-635-6600								
発行年月日	2008年3月31日								
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 m ²	調査原因	
		市町村	遺跡番号						
柿ノ木平遺跡	岩手県盛岡市浅岸字柿ノ木平・上村地内	3201		39° 42′ 28″	141° 11′ 13″	第9次～29次 1996.06.10～ 2003.11.28	20,394	土地区画整理事業	
堰根遺跡	岩手県盛岡市浅岸字柿ノ木平・上村・堰根地内			39° 42′ 28″	141° 11′ 15″	第1次～14次 1996.10.05～ 2005.06.10			28,312
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物		特記事項		
柿ノ木平遺跡	集落跡	縄文時代 } 中世	縄文時代		縄文中期～後期土器 ・石器・土偶・石製品 ・ヒスイ大珠	縄文時代中期の土器 の変遷や集落の構造 を解明する上で貴重な 資料が多数発見された。 また、堅穴住居跡の床面に埋設 された「伏甕」が多量 に出土した。			
			堅穴住居跡	258					
			土坑	850			平安時代		
			平安時代	土師器 須恵器					
			堅穴住居跡	9					
			土坑	1					
			中世						
			堅穴建物	1					
			溝跡	4					
堰根遺跡	集落跡	縄文時代 } 中世	縄文～弥生時代		縄文早期～晩期土器 ・石器 弥生時代前期・後期土器 続縄文土器	平安時代の集落跡や 12～13世紀の村落跡 が発見された。			
			堅穴住居跡	19					
			土坑	254			遺物包含層		
			平安時代	土師器 須恵器					
			堅穴住居跡	82	鉄製品				
			掘立柱建物跡	1	炭化穀物・堅果類				
			土坑	88					
			中世		かわらけ				
			堅穴建物	10	陶磁器				
			掘立柱建物跡	1	鉄製品				
			土坑	42					
			溝跡	17					